

Sunhayato

接点復活除錆剤

接点ブライト

(ECBシリーズ)

技術資料

2011年09月05日発行

REV.1.00

SG117012



サンハヤト 株式会社

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-40-1
☎ 03-3984-7791 FAX. 03-3971-0535
<http://www.sunhayato.co.jp>

お願いとご注意

- ・ 本資料は、電子工作や電子回路、化学分野について一般的な知識をお持ちの方を対象にしています。
- ・ 本資料に掲載している内容は、お客様が用途に応じた適切な製品をご購入、ご使用していただくことを目的としています。その使用により当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証、または実施権の許諾を意味するものではありません。また、権利の侵害に関して当社は責任を負いません。
- ・ 記載されているデータは規格値ではありません。
- ・ 本品は、一般工業用途向けに開発されたものですので、医療用途・食品・化粧品など、安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認の上ご使用の可否をご判断ください。
- ・ 体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留する恐れがある用途には、絶対に使用しないでください。
- ・ 本資料の一部、又は全部を当社の承諾なしで、いかなる形でも転載または複製されることは堅くお断りします。
- ・ 全ての情報は本資料発行時点のものであり、当社は予告なしに本資料に記載した内容を変更することがあります。
- ・ 本資料の内容は慎重に制作しておりますが、万一記述誤りによってお客様に損害が生じても当社はその責任を負いません。
- ・ 本資料に関してのお問い合わせ、その他お気づきの点がございましたら、当社までお問い合わせください。
- ・ 本資料に関する最新情報はサンハヤト株式会社ホームページ (<http://www.sunhayato.co.jp/>) に掲載しております。

目次

1	はじめに	3
1.1	概要	3
1.2	特長	3
2	特性データ	4
2.1	性状	4
2.2	除錆力比較	4,5
2.3	金属影響性	6
2.4	樹脂影響性	6
3	使用方法	7
4	取扱い及び保管方法の注意	7
4.1	取扱い上の注意	7
4.2	保管方法の注意	7

1 はじめに

1.1 概要

本製品は、電気・電子機器などの接点復活除錆剤です。電気接点材料などに使われる貴金属用に開発された中性タイプの除錆剤です。

普通の接点洗浄剤や接点復活剤では除去しきれない接点部の金属表面に付着した酸化膜や硫化膜を素早く除去し、通電機能を回復させます。

電子部品等の端子部分に付着した酸化膜や硫化膜を除去し、はんだ付け性を改善します。

1.2 特長

優れた除錆力

特殊添加物の配合により中性にもかかわらず、酸性と同等以上の性能を可能にしました。特に硫化物の除去能力に優れています。

人に優しい

酸やPRTRに該当するような物質を含有せず、また中性なので人体への刺激性がなく、作業性、安全性に優れています。

使用時に刺激性ガスや有毒ガスの発生もありません。

基材に優しい

中性なので、金属に対する腐食性が極めて小さく、地肌を侵しません。

また、研磨剤なども使用していないので、基材表面を傷つけることはありません。

低臭気

中性タイプの除錆剤によくある刺激臭が無く、低臭気なので作業環境も良好です。

樹脂影響性

強酸や溶剤を使用していないので、ほとんどの樹脂を傷めません。

2 特性データ

2.1 性状

項目	性能
成分	有機リン化合物、有機硫黄化合物、界面活性剤、水
外観	無色透明液体
臭気	わずかな特異臭
比重 (20)	1.01
pH	7~9
引火点	なし









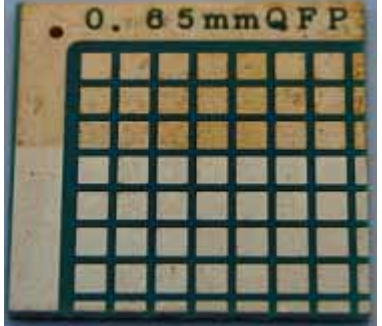
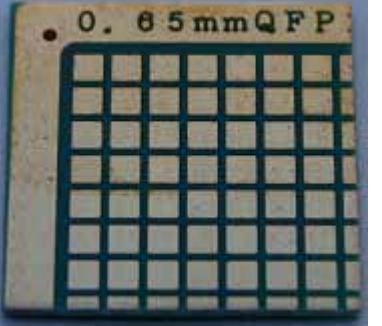
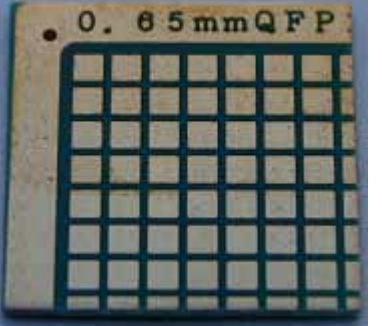
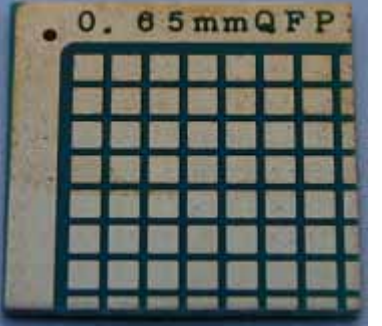
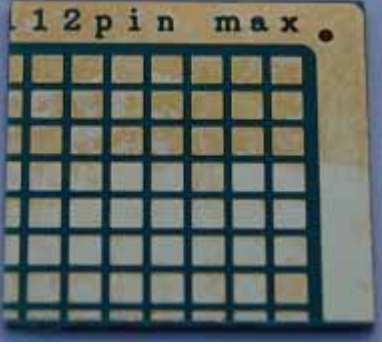
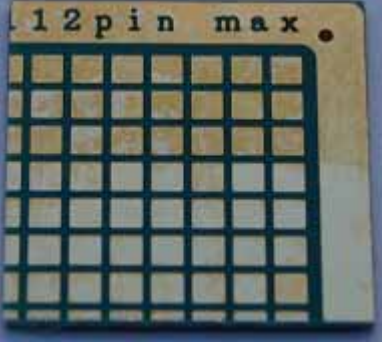
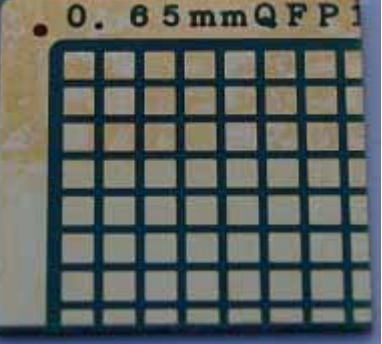
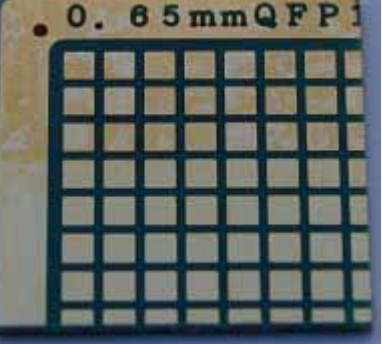
2.2 除錆力比較

本製品と市販品サビ取り剤（リン酸系）について、変色した銅板や銀板、基板金めっき部分を一定時間浸漬する事により、除錆力を比較したところ、酸性タイプと同等以上の除錆力があることが分かった。

試験条件

	基材	変色条件	浸漬時間
試験	銅板	硫化ガス雰囲気で放置	30秒
試験	銀板	硫化ガス雰囲気で放置	1分
試験	金めっき部分	硫化ガス雰囲気で放置	30秒
試験	金めっき部分	屋外で1ヶ月放置	5分

試験結果

	本製品		市販品	
	浸漬前	浸漬後	浸漬前	浸漬後
試験				
試験				
試験				
試験				

*試験、については、下半分だけ浸漬した。

2.3 金属影響性

試験ビンに本製品を50ml取り、各金属片を室温で2時間浸漬後、金属片の外観を観察した。(N数=3)

金属の種類	外観
銅	変色なし
銀	変色なし
金めっき	変色なし
黄銅	若干変色(1時間までは変色なし)
アルミニウム	変色なし
亜鉛めっき鋼	変色あり(1時間までは変色なし)

注) 亜鉛、亜鉛合金に対しては、長時間浸漬すると悪影響を及ぼします。

2.4 樹脂影響性

試験ビンに本製品を50ml取り、各樹脂片を40℃で24時間浸漬後、樹脂片の外観を観察した。(N数=3)

樹脂の種類	クラック	変色
アクリル樹脂	なし	なし
ABS樹脂	なし	なし
ポリカーボネート樹脂	なし	なし
ポリスチレン樹脂	なし	なし
ポリエチレン樹脂	なし	なし
PET樹脂	なし	なし
エポキシ樹脂	なし	なし

3 使用方法

容器のキャップについているハケで処理対象物に塗り、1～2分放置してから浮き出たサビを拭き取って下さい。サビが残っている時は作業を繰り返して下さい。

サビが落ちにくい場合はナイロンブラシなどを併用するとより効果的です。

仕上げに水で十分に拭き取り、よく乾燥させて下さい。

除錆後にニューポリコールキングまたは接点グリースを塗布すると酸化・硫化防止になります。

4 取扱い及び保管方法の注意

4.1 取扱い上の注意

換気の良い所で使用して下さい。

使用するときには必要に応じて保護具を着用して下さい。

本製品を塗布したまま、長時間放置しないで下さい。

他の液体や物質と混ぜないで下さい。

取扱い後は良く手を洗って下さい。

用途以外には使用しないで下さい。

人体や動植物には使用しないで下さい。

ご使用に際しては、取扱い説明書、製品安全データシートを熟読の上、お取り扱いくださるようお願いいたします。MSDSはサンハヤト株式会社ホームページ (<http://www.sunhayato.co.jp/>) からダウンロードできます。

4.2 保管方法の注意

残余廃棄物は、専門の産業廃棄物処理業者に委託するなどして処理して下さい。

ご使用後は容器を密閉し、換気の良い冷暗所に保管して下さい。

**接点ブライト ECB シリーズ
技術資料**

発行日 2011年09月05日 Rev1.00

発行 サンハヤト株式会社 化学製品開発部

住所 〒174-0056 東京都板橋区志村3丁目31番20号

©2011 Sunhayato Corp. All rights reserved. Printed in Japan.

SG117012
